令和７年度　学校教育目標『自立・共生』
自信をふくらませ、仲間とともに高め合う青中生
藤枝市立青島中学校だより
特別号

青島中学校区危険箇所調査報告

地区長の皆様には、青島中学校区危険箇所調査にご協力いただいたことに深く感謝申し上げます。交通事故をはじめとする様々な事故は、「人的要因」「環境要因」などが複雑に絡み合って起こります。地区長の皆様にご報告いただいた箇所の現地調査を通して、子供の視点での危険性を確認することができました。

ご家庭におきまして、それぞれの危険箇所における危険予知や回避方法をお子様と一緒にお考えいただければ幸いです。事故のない安心・安全な青島中学校区をめざして、ご協力をよろしくお願いします。

〈令和７年度に新たに報告する箇所〉

＜青葉町１丁目　青島中学校通用門前＞
冬に西日が強く、ドライバーが横断歩道を渡る生徒に気が付かない。

＜田沼１丁目＞
渋滞を避けるための抜け道として利用する車が多く、スピードも出している。

〈今までに報告した箇所〉

＜前島2丁目　しずおか焼津信用金庫裏＞
鋭角の急カーブであるが、カーブミラーがない。登校時間帯には車通りも増える。

＜小石川町１丁目＞
横断歩道には信号がなく、歩行者に気づかず止まらない自動車が多い。

＜市民体育館裏＞
タクシーなどがスピードを出してよく通る。歩道と車道の区別がなく逃げ場もない。

＜前島１丁目＞
暗く、脇道も多いため、運転する立場からすると、歩行者に気付きにくい。

＜ウエルシア　北側＞
駐車場から出てくる車を避けようとして、
車道に飛び出す歩行者が見られる。

＜小林小児科前＞
自動車の交通量が多い。
また、街灯がなく、暗い。

＜青南町　ジャパンベリー付近＞
スピードを出す自動車が多い。また雨の日は自動車によって水たまりの水が飛び跳ねる。

＜内瀬戸 614−1＞
道幅が狭く、自動車が抜け道として使用しているためスピードを出している。

＜下青島　杏林堂付近＞
横断歩道には信号がなく、歩行者に気付かず止まらない自動車が多い。

＜青木２丁目　神楽田橋付近＞
急カーブで、内側に寄せて曲がってくる自動車があり、巻き込み事故の危険性がある。

＜田沼２丁目付近の交差点「南」＞
一旦停止をしない自転車の事故が多発している。

＜田沼２丁目付近の交差点「北」＞
一旦停止をしない自転車の事故が多発している。

＜田沼２丁目付近の踏み切り＞
一旦停止をしないで渡る中高生の自転車が多い。

＜イオンビック西側交差点＞
歩行者が留まっている場所が少なく、右左折車が巻き込む危険がある。

＜丸亀製麺西側の歩道＞
歩道が狭く、自転車と歩行者とのすれ違いが危険である。また、雨の日は水がたまり歩きにくい。

＜イオンビック西側交差点からの歩道＞
縁石がなく、歩行者と自転車及び自動車とのすれ違いが危険である。

＜青中前踏切北側＞
道幅が2～3メートル程度なので、道に広がって歩くと自転車やバイクも通るため危険である。

＜青島高架北交差点＞
2段階で直進するべきであるが、わかりにくく危険である。

＜青中テニスコート東側十字路＞
見通しが悪く、自転車と車が接触してしまう危険がある。

＜追分町内会館前のあぜ道＞
雨の日には土がぬかるんで滑りやすく、乾いた後は地面に凸凹ができる。